

平成 21 年度 第 4 回 経済学教育 FD/IT 活用研究委員会 議事録

- I. 日時：平成 21 年 10 月 24 日（土）11 時から 13 時 30 分まで
- II. 場所：社団法人私立大学情報教育協会会議室
- III. 出席者：林委員長、中嶋委員、望月委員、山田委員、児島委員、渡邊委員、碓井委員、井端事務局長、森下、恩田

検討事項 学士力の詳細設計について

前回に引き続き、経済学の学士力（案）についてさらに精査するため、種々の意見交換がなされた。そのなかで「経済倫理」に関して具体的な目標を入れるかどうかについて問題提起された。

その結果、「経済倫理」については、経済学部¹の学士力として必要な内容であるものの、到達度の明示や具体的な測定方法、コアカリのイメージが困難であるという理由から割愛した。委員会で検討した結果は、別添資料のようである。

今回作成した案を元に、経済学の学士力（案）をサイバー研究員に配信し、11 月 14 日（土）の理事会に提案をする。最終的に 11 月 25 日の総会にて報告する予定である。

委員会(案)検討中

経済学²教育の学士力

経済学教育 FD/IT 活用研究委員会

【到達目標】

1. 日常の経済生活や経済全体の基礎的な理論を理解できる。

【コアカリキュラムのイメージ】

経済学入門、ミクロ経済学、マクロ経済学など

【到達度】

- ① 身の回りから国や世界の経済現象について関心を持ち、深めることができる。
- ② 基礎的な経済現象の動きや仕組みを相互依存関係として理解できる。
- ③ 経済現象を他者にわかりやすく説明できる。

【測定方法】

- ①は、経済用語や経済現象に関する関心を質疑応答やアンケートなどにより確認する。
- ②は、経済理論に関する理解を小テストや定期試験などで確認する。
- ③は、レポートやプレゼンテーションなどにより確認する。

【到達目標】

2. 経済の歴史や制度を理解し、資料を援用して、今日の経済情勢を³考えることができる。

【コアカリキュラムのイメージ】

経済史入門、各国の基礎的な経済史や経済論など

【到達度】

- ① 経済の歴史や制度に関心を持つことができる。
- ② 重要な過去の経済現象を現実の経済情勢に関連付けて理解できる。
- ③ 歴史を踏まえて今の経済現象を他者に説明できる。

【測定方法】

- ①は、歴史的事象に関する関心を質疑応答やアンケートなどにより確認する。
- ②は、経済の歴史や制度、経済情勢に関する理解を小テストや定期試験などで確認する。
- ③は、レポートやプレゼンテーションなどにより確認する。

【到達目標】

3. 国内外のさまざまな経済政策の基礎的な知識を理解できる。

【コアカリキュラムのイメージ】

経済政策など

【到達度】

- ① 身近な経済生活に影響を与える政府の政策や規制に対して関心を持つことができる。② 経済政策の種類と効果および政府の役割を理解できる。
- ③ 経済政策について他者に説明できる。

【測定方法】

- ①は、経済政策に関する関心を質疑応答やアンケートなどにより確認する。
- ②は、経済政策に関する理解を小テストや定期試験などで確認する。
- ③は、レポートやプレゼンテーションなどにより確認する。

【到達目標】

4. 経済データの意味を理解し、必要なデータを収集・整理して、統計的な処理ができる。

【コアカリキュラムのイメージ】

経済統計など

【到達度】

- ① 経済現象の理解に必要な基本的な経済指標やデータに関心を持つことができる。
- ② 統計理論の基礎を理解し、基本的な統計の情報収集と処理ができる。
- ③ 統計データに基づいて経済現象を他者に説明できる。

【測定方法】

- ①は、基本的経済データの水準を知っているか、質疑応答やアンケートなどにより確認する。
- ②は、経済統計の理論や処理に関する理解を小テストや定期試験などで確認する。
- ③は、レポートやプレゼンテーションなどにより確認する。

【到達目標】

5. 経済学の知識を統合して、社会の一員として責任ある自立的な判断ができる。

【コアカリキュラムのイメージ】

演習など(ゼミ、研究発表、卒論、グループ学習など)

【到達度】

- ① 経済学を身近な問題や関心のある経済現象に応用できる。
- ② 経済の理論や法則、モデルを踏まえて、経済事象の因果関係等を説明できる。
- ③ 経済学の考え方を基礎にして責任ある選択や意思決定ができる。

【測定方法】

- ①と②は、論述式のレポートや要点整理のプレゼンテーションで確認する。
- ③は、演習など少人数授業における研究発表や卒業論文等で確認する。

宿題

サイバー研究員からのコメントを熟読し、それに対してコメントをすること。

次回の委員会

11月6日(金) 13時~15時とした。

